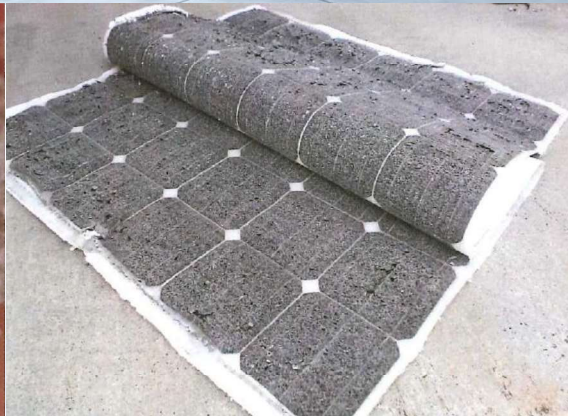




# ガラスわけーるⅢ

## 太陽光パネルリサイクル装置





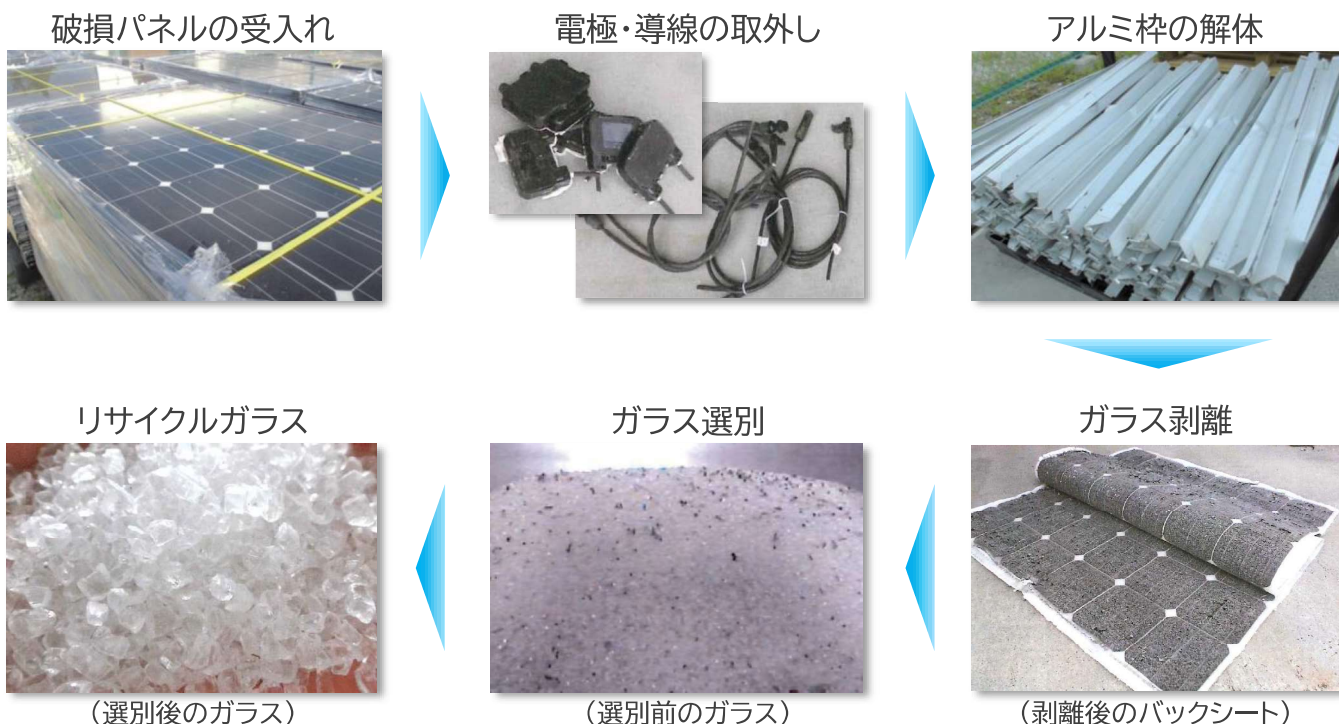
# 廃棄太陽光パネルは、適切な廃棄処理が必要です！

気候変動対策や資源・エネルギーの地産地消への関心が高まる中、2050年カーボンニュートラルに向けて、今後も太陽光発電に期待が集まっています。

一方で、これらの太陽光パネルはFIT期間が終わる2030年代中頃からの大量廃棄が懸念されており、年間17～28万トンにも及びます。廃棄される太陽光パネルは産業廃棄物に指定されており、適切な処分かつ環境負荷を抑えたリサイクルが求められます。

『ガラスわけーるⅢ型システム』は使用済太陽光パネルを分離・選別・回収し、リサイクルされた有価物の活用までを一貫して提供します。

## 太陽光パネルのリサイクル工程



## ガラスわけーるⅢ型システムの特徴

### 太陽光パネルの徹底したリサイクル

分離回収した材料は、すべて有価物として活用します。

アルミ枠、電極・導線は金属リサイクル、バックシート・セルは精錬工場で銀を回収します。

### 導入シェアトップの技術、ガラスリサイクルでの実績

ガラスリサイクルで培ったリサイクル技術、リサイクルガラス活用のノウハウを提供します。太陽光パネルの約2/3を占めるガラスの出口は、事業化で重要なポイントです。

### 『廃ガラスリサイクル事業協同組合』によるネットワーク

リサイクル事業のサポート、組合による営業活動や技術開発の成果を共有いただけます。組合本部への処分依頼を紹介、精錬業者等への一括共同販売等をお手伝いします。

## そのガラス、本当にリサイクルですか？

再資源化ルートは本当に確立されていますか？  
実際にはガラスを最終処分・埋立していませんか？  
リサイクルガラスの商品化に、新たにエネルギーを投入していませんか？

### 『ガラスわけーるⅢ型システム』は、ガラスを有効活用します

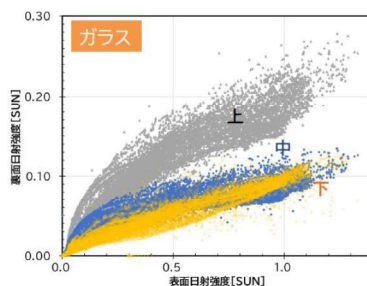
リサイクルガラスはエコマーク商品『クリスタルストーン・サンド』として販売されます。



リサイクル資源の地産地消を目指し、ガラス砂の防草・反射材の共同研究(\*)を産総研と実施しています。両面太陽光パネルの下に反射材として敷設することで発電電力量の増加が期待できます。



太陽光発電所で防草材としての使用例



防草・反射材としての研究

(※令和2～4年度被災地企業等再生可能エネルギー技術シーズ開発・事業化支援事業)



## 太陽光パネルの資源循環に向けて



太陽光パネルの廃棄・破損

リサイクル資源を  
地域で循環利用



太陽光発電所での防草・反射材

廃棄物の適切な  
回収・処理の実施



(写真提供: 飯岡工業株式会社)

ガラスわけーるⅢ型システム

有価物として  
資源の再生利用

## 太陽光パネルのリサイクルで、地域の資源循環を実現

# ガラスわけーるⅢ型 装置仕様

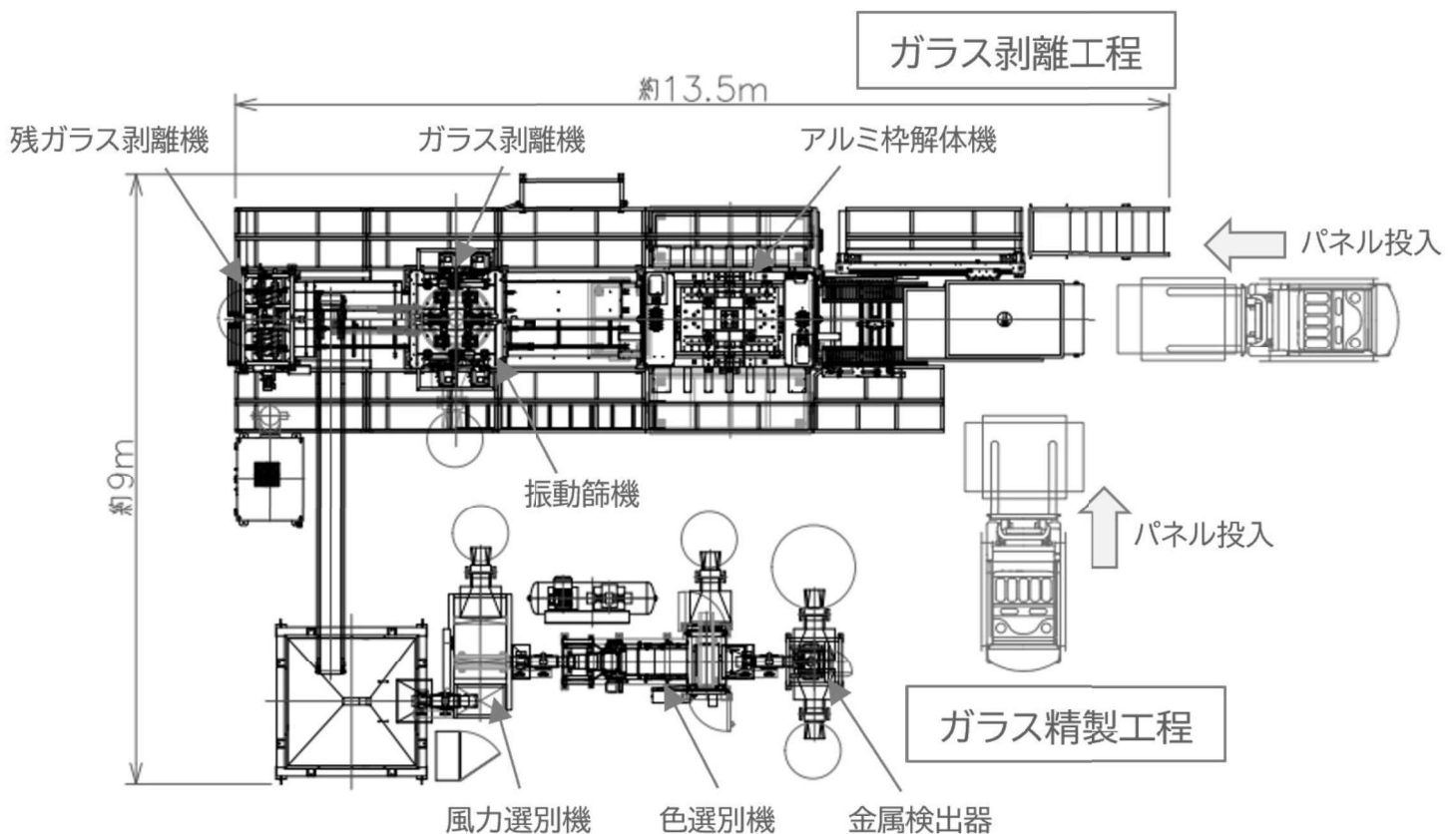
|                    |          |                                     |
|--------------------|----------|-------------------------------------|
| 剥離工程<br>(ガラスわけーるⅢ) | 投入パネルサイズ | L2000～1580 × W1030～930              |
|                    | 処理能力     | 1枚当たり約60秒                           |
|                    | 最大消費電力   | 29.2kW                              |
|                    | 構成機器     | アルミ枠解体機、ガラス剥離機、搬送システム<br>制御装置、操作歩廊等 |
| 精製工程               | 選別方法     | 粒度選別、風力選別、色選別、金属選別                  |
|                    | 処理能力     | 1000kg/h                            |
|                    | 最大消費電力   | 21.0kW                              |



← その他詳細、動画はこちらからチェック  
<https://wakale.mk-partners.jp>

※装置仕様は機器構成等により異なります。

## システム構成および配置図



※本図は配置の一例であり、お客様の要望に合わせて最適な機器構成・配置をご提案いたします。

経済産業省認可 廃ガラスリサイクル事業協同組合  
本 部 〒023-0001 岩手県奥州市水沢卸町4-7  
東京連絡所 〒104-0061 東京都中央区銀座5-15-1  
いわて銀座プラザ内

西日本営業連絡所 MK&Partners  
〒651-0086 兵庫県神戸市中央区磯上通8-1-29  
カサベラビルC&M403号室  
TEL 050-3704-8174 / 070-1058-1043  
[miyawaki.kenichi@mk-partners.jp](mailto:miyawaki.kenichi@mk-partners.jp)

